

「えひめいやしの南予博 2016」経済波及効果等について

1 経済波及効果

「えひめいやしの南予博 2016」開催による県内経済への波及効果は 89億2,715万円になりました。

2 イベント参加者数（確定値）

「えひめいやしの南予博 2016」の全イベントに参加した人数は 202万3,280人、イベント数は319件になりました。

区 分	参加者数 (人)	前 年 (人)	増加実績 (人)	イベント数 (件)
広域コアイベント・ サポートイベント (県実行委員会主催イベント)	484,340	—	484,340	33
地域コアイベント (市町実行委員会等 主催イベント)	128,103	35,000	93,103	19
地域企画イベント (市町等主催イベント)	1,207,643	1,015,312	192,331	150
南予いやし体験プログラム (自主企画プログラム)	203,194	20,310	182,884	117
合 計	2,023,280	1,070,622	952,658	319

3 パブリシティ効果

県外で報道されたテレビ・雑誌等に係る広告換算額(有料広告を除く)は、12億5,080万2,387円になりました。

露出媒体	件数	広告換算額(円)
新聞・雑誌	143	191,227,912
テレビ・ラジオ	17	1,003,883,129
WEB	365	55,691,346
合 計	525	1,250,802,387

「えひめいやしの南予博 2016」経済波及効果 概要

えひめいやしの南予博 2016 実行委員会から、株式会社いよぎん地域経済研究センターに委託し、算出

経済波及効果	89億2,715万円
直接効果	60億1,769万円
一次波及効果	18億1,196万円
二次波及効果	10億9,750万円

※直接効果 主催者事業費及び参加者消費額（県外から調達されるものを除く）

※一次波及効果 直接効果によって県内産業にもたらされる生産誘発効果の金額

※二次波及効果 直接効果及び一次波及効果による雇用者所得の増加が、新たな消費に向けられることによって県内産業にもたらされる生産誘発効果の金額

【経済波及効果の算出方法】

①主催者事業費 4億8,000万円

※県・市町の負担金及び協賛金等に係る支出見込額計（H28.12時点）

②イベント参加者数 202万3,280人

③参加者消費額 81億6,400万円

※13の広域コアイベント等で南予博実行委員会事務局が実施したアンケート（回答数1,930件）を基に、一人当たりの消費金額を4,035円と推計し、参加者数に乗算

④経済波及効果の算出 89億2,715万円

①主催者事業費及び③参加者消費額の計（86億4,400万円）を平成23年愛媛県産業連関表に投入し、経済波及効果を算出

えひめいやしの南予博 2016 概要

1. テーマ : さとに憩い、ひとに和む。えひめ南予の、いやし旅。
2. 開催時期 : 平成28年3月26日(土)～11月20日(日)
3. 開催場所 : 愛媛県南予地域ほか
4. 主催 : えひめいやしの南予博 2016 実行委員会
5. 目的 : ①交流人口の拡大と実需の創出による経済効果
②南予の応援団・南予のファンづくり
③南予のチャレンジ精神の喚起
6. 指標 : ①南予の観光客数 : 年間800万人対26年比76万人増
②育成する観光プログラム数 : 80プログラム以上
7. 誘客対象 : 県内・中四国地域を主たる対象地域。東九州からも誘客
大都市圏を中心とした全国及び海外

【参考】

	経済波及効果	参加者数	イベント数	事業費
南予博(H28)	8,927百万円	2,023千人	319件	480百万円
町並博(H16)	8,678百万円	1,739千人	212件	1,016百万円